

平成22年度 授業評価アンケート集計結果

東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース

○全科目数 12科目

○調査対象者数

226人(延人数)

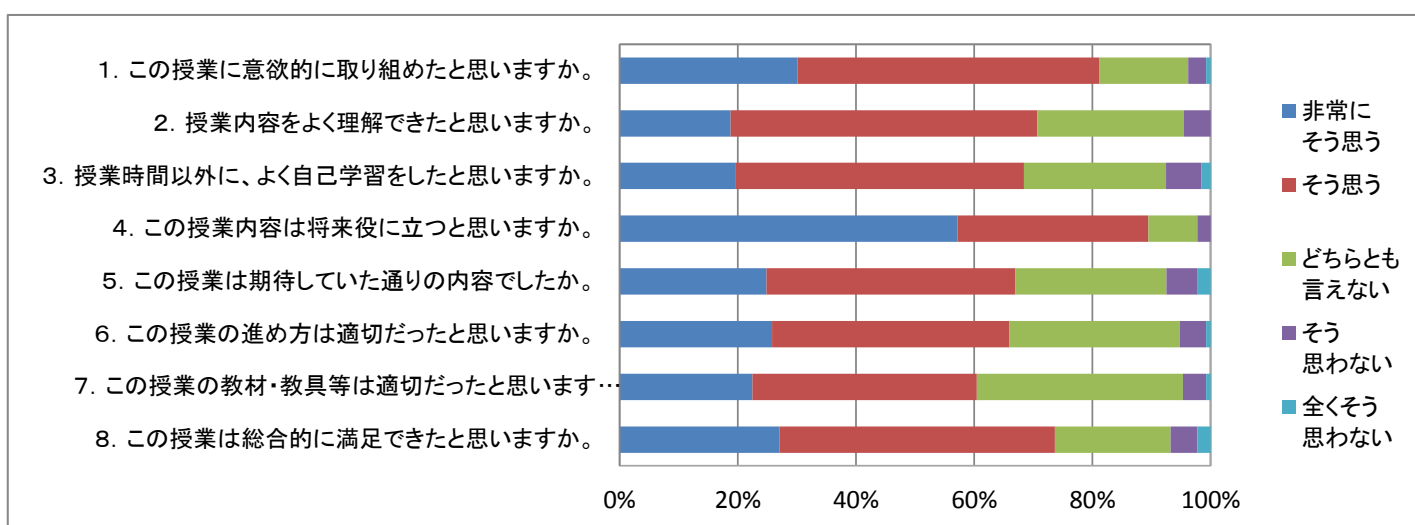
○総回答数

133枚(回答率58.8%)

◆ 質問項目別集計結果

(%)

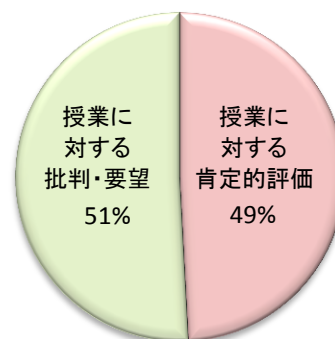
質問項目	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全くそう 思わない	無回答	計
1. この授業に意欲的に取り組めたと思いますか。	30.1	51.1	15.0	3.0	0.8	0.0	100
2. 授業内容をよく理解できたと思いますか。	18.8	51.9	24.8	4.5	0.0	0.0	100
3. 授業時間以外に、よく自己学習をしたと思いますか。	19.5	48.9	24.1	6.0	1.5	0.0	100
4. この授業内容は将来役に立つと思いますか。	57.1	32.3	8.3	2.3	0.0	0.0	100
5. この授業は期待していた通りの内容でしたか。	24.8	42.1	25.6	5.3	2.2	0.0	100
6. この授業の進め方は適切だったと思いますか。	25.6	39.8	28.6	4.4	0.8	0.8	100
7. この授業の教材・教具等は適切だったと思いますか。	21.8	36.8	33.8	3.8	0.8	3.0	100
8. この授業は総合的に満足できたと思いますか。	27.1	46.6	19.5	4.5	2.3	0.0	100
全質問項目の平均	28.1	43.7	22.5	4.2	1.0	0.5	100



◆ 自由記述の主な内容

内容	件数	主な内容
授業に対する 肯定的 評価	58	自分が想像していた以上に興味が持てた内容だった。
		臨床の現場で疾病に着目する必要性を認識し、大変勉強になりました。
		講義の内容もさることながら、所々で述べられたコメントは、自分の中でとても心に残ります。
		シミュレーションを使用した技術演習は、理解しやすかった。また、医師が実施している処置の緊張感や難しさをしみじみ感じた。
授業に対する 批判・要望	60	スキルミックス I～VIの区別がつけづらいので、別の分け方にした方がよいと思う。
		科目「医療安全特論」「学習援助論(看護教育特論)」「保健医療福祉システム論(看護情報特論)」は、もう少し早い時期に開講した方がよい。
		抗菌薬についての講義は、もう1コマ増やしていただきたい。
		レポートが多く、予習・復習する時間を作るのが難しい。
計	118	

平成22年度



自由記述の内容を2つに大別すると図に示す結果となった。